

# HPI STREET SUSPENSION KIT REAL-K 取扱説明書

この度は HPI STREET SUSPENSION KIT REAL-K をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。  
この取扱説明書は商品を正しく安全にご使用頂くためのものです。  
よくお読みになりご理解した上でご使用頂きます様、宜しくお願ひ申し上げます。

## 重要 取扱説明書について

- ◎ 本書は車両に装着する際と、使用する際の注意事項が説明してあります。必ずお読みになって正しくお使い下さい。
- ◎ 本書はノーマル車両を基準に製作しております。
- ◎ 本書は商品をご使用中、大切に保管して下さい
- ◎ 本書では下記に示す表記を用いています。
- ◎ 商品の仕様変更等により注意・警告・規定が改定される場合がございます。



**警告** この表示を無視して誤った取扱いをされると、生命への危機又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



**注意** この表示を無視して誤った取扱いをされると、人が重傷を負う可能性が想定される内容及び物的障害のみの発生が想定される内容を示しています。



### 警告

- ・ 当商品は適応車種以外には絶対に取り付けしないで下さい。
- ・ 当商品の装着については取り付け作業を行う方が責任を負うことになります。
- ・ 作業に際しては安全な服装、安全な設備で安全面に十分注意して下さい。
- ・ 当商品の装着や調整作業を行う際、車載ジャッキを使用しての車体の持ち上げは絶対に行わないで下さい。不安定な状態のため車体が落下しケガや死亡の恐れがあります。  
必ず自動車用リフト、または平らな場所でガレージジャッキおよび車両の重量に耐えられる固定式の台座を使用して慎重に作業を行ってください。
- ・ 当商品には高圧ガスが封入されております。危険ですから絶対に分解したり火中に投げたりしないでください。



### 注意

- ・ 取り付け作業は必ず専門の業者、整備士などのプロの方に作業をお願いして下さい。  
ユーザー様個人でお取り付けされた場合は保証の対象外になる場合がございますので予めご了承ください。
- ・ 当商品を分解・加工したり組み付けの不良、誤った使用により発生した故障・事故・損害について当社は一切の責任を負いかねます。また商品脱着及びそれに伴う作業工賃・運賃・時間損失・車両等の修理代金・代車費用等、当社では一切負担致しかねますので予めご了承ください。
- ・ 商品は改良のため予告無く仕様または価格の変更を行うことがあります。


### ◎ 商品到着後・取り付けの前に


- ・ 取り付けの前に必ず商品の品番・商品名に間違いがないか点検、破損、不良がないかを確認してください。万一破損している商品の取り付けを行ってしまいますと破損の原因を特定できず返品・交換等には応じられません。
- ・ 正立式の製品はトップナットの上に減衰力調整ダイヤル保護カラーが付いておりますので取り外してから装着して下さい。
- ・ 取り付けの前には対象車両のメーカーから出されている整備マニュアルのサスペンションに関する項目をよくお読みになり理解した上、作業を行ってください。


### ◎ 取り付けの際に

- ・ 付属品を含み、加工は絶対に行わないでください。
- ・ 誤った取り付けは大変危険ですので、取り付けは有資格者または専門の工場や専門店にて行って下さい。
- ・ 商品発送時にはすべてのネジ、アッパー類が仮止めになっております。  
必ず各部のネジがきちんと締まっているか確認してから作業をしてください。
- ・ 各部に不具合、傷、破損箇所がないか今一度よく確認してください。
- ・ 車高調整時には ABS の配線、ブレーキブラケットに十分注意し、調整を行って下さい。著しく車高が高い位置になりますと配線が伸びきってしまいます。純正と同等のたるみを持たせた状態で車高調整を行って下さい。
- ・ シェルケース及びピストンロットネジ部を直接工具で掴むと、破損に繋がりますので、お止めください。  
またピストンロット摺動部はキズが付くとオイルシールを痛め商品の寿命を大幅に低下させますので、直接工具で掴まないで下さい。また使用時はダストブーツを必ず装着して下さい。


- ・ 使用されるホイール、タイヤサイズによってはダンパーと干渉する場合があります。その際は、ホイール、タイヤサイズを変更して下さい。
- ・ 車両への取り付け部分以外にもダンパー各部のピロナット、ロワシートロックナット、フランジロックナット、減衰力調整ダイヤル部などは正確なトルクで締め付けを行って下さい。特にフロントストラットタイプの車両の下部フランジロックリングは、ステアリングを舵角すると同時に回転方向に動く為、緩みやすくなりますので正確なトルクで締め付けを行って下さい。


 **注意** 取り付けに使用するボルト・ナットは必ず当製品付属のものもしくは純正品を使用して下さい。装着後は全てのボルト・ナットにゆるみのないことを確認して下さい。


 **注意** **アップパー各部は、必ず増し締めをしてください。**  
**スプリングシート、ロックシート等ロックされているか確認をしてください。**  
**装着後には必ず減衰力を調整して下さい。減衰力調整する際、左回しソフト・右回しハードとなります**


 **注意** **ロックシートやナット類は締め付けが弱いと走行中の振動により緩む可能性がございます。**  
**必ず定期的に増し締めを行って下さい。又、車高調整時もトップナットが緩む場合がございますので必ずトップナットの増し締めを行って下さい。**


 **警告** 取り付け時にはブラケットの調整部分のネジが 30mm 以上噛み合っている事を確認して下さい。


 **注意** 取り付け後、正常に取り付けられているか、もう一度確認を行って下さい。  
 安全な場所で試走を行い異音やハンドルのブレなどが無いか確認して下さい。  
 商品本来の性能を発揮する為に取り付け及び車高の調整が終わりましたら、直ちに全てのホイールのアライメント調整を行って下さい。

 **注意** 減衰力を調整する際あそびがある場合がございます。  
 減衰力は 20 段設定ですが、構造上 20 段以上回る事もありますが異常ではございません。  
減衰力を調整される際には、破損の原因となるため、20 段の範囲以上の過度な力はかけないで下さい。  
修理対応は不可となる事から保証期間内でも保証対象外となりますので、ご注意ください。

 **警告** 車高を変更した後、一般公道を走行される際には必ず、最低地上高が90mm 以上、確保されていることを確認して下さい。最低地上高が90mm 以上確保されていない場合、走行上危険であるだけでなく法的な罰則が科せられる場合があります。十分注意して下さい。

 **注意** 当商品はオイル並びに高圧ガスが封入されているので気をつけてください。

 **危険** 分解はしないで下さい。  
 加熱や、火気に近づけないで下さい。以上のことを守らない場合には爆発やケガ死亡などの重大な事故につながる場合があります。

 **注意** リジットマウントタイプは必ず最低地上高を保ち、定期的にアップパー各部を増し締めして下さい。  
ゴム製品の為、車高の落とし過ぎやトップナットの緩み等により摩擦しゴムブッシュが消耗する可能性がございます。

◎ 一般的な基本セッティング方法(本商品は一般的なストリートユースを想定しております)

**【アライメント】**

車高を上下させると、それに伴い、キャンバー、キャスター、トーなどのアライメントに変化が起きます。アライメントが変化したまま走行すると、車両の流れやハンドルセンター位置、タイヤの偏摩耗や片減り、など様々な影響が発生します。取り付け後や車高を調整した後は、必ずアライメント調整を行って下さい。上記に伴う不具合に対し一切保証はできませんのでご注意ください。

**【車高】**

車高を下げる事によりインナーフェンダー、フェンダー内のワイヤーハーネス、ボディやタイヤなどへの干渉が発生する可能性があります。それらについての損傷に対する保証は一切できませんので、装着直後はご注意ください。適正な車高に調整の上でご使用下さい。次ページへ続く

#### 【車高】続き

車高を上げると、ロール・ピッチング量が増加し、車高を下げるとロール・ピッチング量は減少します。フロント側の車高を下げる or リア側の車高を上げる(前傾姿勢)でオーバーステア方向になります。フロント側の車高を上げる or リア側の車高を下げる(後ろ下がり)でアンダーステア方向になります。車高の変化により、ハンドリングや車両の挙動も変化しますので、特性をご理解した上でご使用下さい。

#### 【プリロード】

プリロードをかけると、ステアリング応答性が良くなる半面、乗り心地の悪化や伸び側ストローク量の減少に繋がります。プリロードをかけ過ぎると、異音や破損の原因にも繋がります。

また遊びが多すぎても本来のスプリング作用が発揮できなかったり、異音が発生する原因となります。過度なプリロード以上や以下に対する破損等について一切保証はできませんのでご注意下さい。

基本的にはプリロードゼロ状態での組付けを推奨します。

#### 【減衰力】

減衰力を上げるにつれ、ロール・ピッチング量が減少していきます。走行環境や好みに合わせて、調整を行って下さい。また街乗り走行時には減衰力を柔らかくされると乗り心地が良くなります。調整がわからなくなった際はダイヤルを正面からみて右方向にゆっくり回し減衰力の一番高い位置から〇〇段戻して行くなど、作業を統一することで防止する事ができます。

#### 【スタビライザー】

車高を上下させると、それに伴い、スタビライザーとの相対関係も変化します。

車高を下げるとスタビライザーが吊り上がった状態(バンザイした状態)になり、乗り心地やロール量が変化します。調整式スタビライザーなどを使用し車高が下がった分、スタビライザーリンクを伸ばすなど、基本的には相対関係を変化させないよう取り付けを行って下さい。

上記の様に、車高の上下によって様々なメリット・デメリットがある事を十分に理解した上で、ご使用下さい。

### ◎ 取り付け後のメンテナンスについて

定期的に、各部位の点検、増し締めや汚れの付着等をご確認の上、必ず定期的なメンテナンスを行って下さい。正しい取扱いをしていても、サーキット走行やシビアなコンディションでの使用は過度に部品が劣化する可能性もございますので、走行毎に必ず点検を行い、本来の性能が発揮できない場合は、修理・交換をして下さい。ナットなど各部の緩みや、プリロードのかけ過ぎ、バネの遊びにより異音発生の原因となりますのでご注意下さい。インパクトレンチは使用しないでください。特にアッパーマウント中央部のナットについては、ダンパー側のロックリングの緩み、ピストンロットの破損につながる場合がございます。経年劣化及び走行中の飛び石などによるキズ、融雪剤などにより錆が発生する場合がございます。錆に起因する不具合は保証対象外となりますので、定期的に清掃、防錆剤の塗布、パーツ交換を行って下さい。

### ◎ 異音について

ピロアッパーマウントを使用している商品は金属のピロボールと受けとの構造上、正しく取り付けられていても走行中の振動を伝えやすくコトコトと音が発生しやすくなります。また純正品とは異なるショックアブソーバーの特性によって構造上シュツシュツ音やヒュツヒュツ音が発生することがございますが性能上問題はございません。但し、経年劣化、損傷等によりピロボールにガタが発生した際は速やかに部品の交換を行ってください。

### ◎ オーバーホールについて

末長くご使用頂く為に、定期的なオーバーホールによるメンテナンスをお勧めしております。通常、装着後1～3年が経過した時、走行距離が15,000 km～30,000 kmを超えた時、ショックアブソーバーよりオイルのにじみが発生した時、走行中車体がふわふわしたり乗り心地が悪化した時にお勧め致します。

### ◎ 保証期間

初期不良や梱包内容の確認については原則、商品到着後(7日以内)にご連絡を頂いた場合のみ対象とし、期間を過ぎた場合一切対応はできませんのでご注意下さい。

保証修理・交換につきましては弊社発送日より1年または2万キロ(どちらか早い方)となります。

但し、下記の項目に該当する場合は保証期間内でも保証対象外となりますのでご了承下さい。

お客様のご依頼により弊社製品の仕様を変更した場合。改造や他社製品を使用した場合の不具合。

説明書等に記載されている注意点に反した使用をした場合。国内外での使用の場合。

お客様の使用上の誤り、輸送・移動・落下などによる損傷や事故、天災などによる場合は除きます。

保証や不具合の作業に際し、交換工賃、交通費、代車費用など製品以外での保証は一切致しませんので予めご了承下さい。

保証規定は余儀なく変更する場合がございます。

ご依頼の際には、必ずお買い上げの販売店(または(株)エイチ・ピー・アイ)にお申し付け下さい。



発売元

株式会社 エイチ・ピー・アイ

〒 132-0025

東京都江戸川区松江 2-10-20

TEL03-5663-2551

FAX03-5663-2561